

会 議 録 目 次

令和元年第 5 回海田町議会臨時会（第 1 日目）

令和元年 10 月 28 日（月）午前 9 時 00 分開会

日 程 第 1	会議録署名議員の指名について・・・・・・・・・・	3
日 程 第 2	会期の決定について・・・・・・・・・・	3
日 程 第 3	第 42 号議案 令和元年度海田町一般会計補正予算（第 3 号）・・・	4
追加日程第 1	第 42 号議案 令和元年度海田町一般会計補正予算（第 3 号） （予算委員会委員長報告）・・・・・・・・・・	5
	（閉 会）・・・・・・・・・・	6

令和元年第5回海田町議会臨時会

会 議 録 (第1号)

1. 招 集 年 月 日 令和元年10月28日 (月)
2. 招 集 の 場 所 海田町議会議事堂
3. 開 会 (開 議) 10月28日 (月) 9時00分宣告 (第1日)

~~~~~○~~~~~

4. 応 招 議 員 (15名)

|     |         |     |         |
|-----|---------|-----|---------|
| 1番  | 小 田 久美子 | 2番  | 欠 員     |
| 3番  | 富 永 やよい | 4番  | 大高下 光 信 |
| 5番  | 大 江 康 子 | 6番  | 兼 山 益 大 |
| 7番  | 下 岡 憲 国 | 8番  | 住 吉 秀 公 |
| 9番  | 宗 像 啓 之 | 10番 | 久留島 元 生 |
| 11番 | 岡 田 良 訓 | 12番 | 多 田 雄 一 |
| 13番 | 崎 本 広 美 | 14番 | 前 田 勝 男 |
| 15番 | 佐 中 十九昭 | 16番 | 桑 原 公 治 |

~~~~~○~~~~~

5. 不 応 招 議 員 (0名)

な し

~~~~~○~~~~~

6. 出 席 議 員 (15名)

|     |         |     |         |
|-----|---------|-----|---------|
| 1番  | 小 田 久美子 | 3番  | 富 永 やよい |
| 4番  | 大高下 光 信 | 5番  | 大 江 康 子 |
| 6番  | 兼 山 益 大 | 7番  | 下 岡 憲 国 |
| 8番  | 住 吉 秀 公 | 9番  | 宗 像 啓 之 |
| 10番 | 久留島 元 生 | 11番 | 岡 田 良 訓 |
| 12番 | 多 田 雄 一 | 13番 | 崎 本 広 美 |
| 14番 | 前 田 勝 男 | 15番 | 佐 中 十九昭 |
| 16番 | 桑 原 公 治 |     |         |

~~~~~○~~~~~

7. 欠 席 議 員（0名）

な し

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

8. 説明のため議場に出席した者の職氏名

| | | |
|----------|---|---------|
| 町 | 長 | 西 田 祐 三 |
| 副 町 | 長 | 櫻 竜 俊 |
| 企 画 部 | 長 | 鶴 岡 靖 三 |
| 総 務 部 | 長 | 丹 羽 勤 |
| 建 設 部 | 長 | 久保田 誠 司 |
| 魅力づくり推進課 | 長 | 宮 垣 将 司 |
| 財 政 課 | 長 | 吉 本 真 人 |
| 総 務 課 | 長 | 近 森 茂 |
| 建 設 課 | 長 | 木 村 生 栄 |
| 教 育 | 長 | 佐々木 智 彦 |
| 教 育 次 | 長 | 伊 藤 仁 士 |
| 生涯学習課主幹 | | 倉 本 勇 登 |

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

9. 職務のため議場に出席した者の職氏名

| | |
|-------------|---------|
| 議 会 事 務 局 長 | 辻 千 奈 美 |
| 主 査 | 水 野 啓 太 |
| 主 事 | 木 村 俊 英 |

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

10. 議 事 日 程

日 程 第 1 会議録署名議員の指名について

日 程 第 2 会期の決定について

日 程 第 3 第 42 号議案 令和元年度海田町一般会計補正予算（第 3 号）

追加日程第 1 第 42 号議案 令和元年度海田町一般会計補正予算（第 3 号）（予算委員会委員長報告）

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

11. 議 事 の 内 容

午前9時00分 開会

○議長（桑原）皆さん、おはようございます。本日は大変御苦勞様でございます。ただいまの出席議員数は、15名でございます。定足数に達しておりますので、令和元年第5回海田町議会臨時会を開会いたします。なお本日は、地方自治法第121条の規定により、町長、教育長及び説明の委任を受けた者の出席を求めています。また、本日报道関係者のカメラ等の撮影については許可をいたしておりますので、御了承ください。直ちに本日の会議を開きます。

まず、10月12日から13日にかけて記録的な大雨をもたらした台風19号により、東日本の非常に広い範囲で、浸水害や土砂災害が発生し、大きな被害をもたらしました。更に、局地的な大雨で今もなお予断が許されない状況にあります。これ以上の被害が出ないように切に願うとともに、この災害で犠牲となられた方々に謹んでお悔やみを申し上げたいと思います。また、被災されている方々に心よりお見舞いを申し上げ、1日も早い復旧復興を心からお祈りを申し上げます。

この際、町長から発言の申出がありますので、これを許します。西田町長。

○町長（西田）皆様おはようございます。まずは、台風15号をはじめとし、連続して接近、上陸した台風により、東日本を中心に大雨をもたらしました。この大雨の影響で、広い範囲で河川の氾濫が相次いだほか、土砂災害や浸水害が発生いたしました。この災害により犠牲となられた方々の御冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

次に、本日、令和元年第5回海田町議会臨時会を招集申し上げましたところ、議員各位には御出席を賜り、厚く御礼申し上げます。本臨時会には、補正予算1件を提出しております。議員の皆様におかれましては、十分に御審議いただきまして、是非とも議決を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。以上、本臨時会の招集にあたりましての御挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

○議長（桑原）本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付しております、日程第1から日程第3に至る各議案でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（桑原）日程第1、会議録署名議員の指名を行います。本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第110条の規定により、議長より、3番、富永議員、4番、大高下議員を

指名いたします。

~~~~~〇~~~~~

○議長（桑原） 日程第2、会期の決定を議題といたします。お諮りいたします。本臨時会の会期は本日1日としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（桑原） 異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決します。この際、議長より、議員及び執行部の皆さんにお願いを申し上げます。発言される際には的確で分かりやすく、また声が聞き取りやすいようゆっくりと、マイクを立てて御発言ください。

~~~~~〇~~~~~

○議長（桑原） 日程第3、第42号議案、令和元年度海田町一般会計補正予算を議題といたします。町長より提案理由の説明を求めます。西田町長。

○町長（西田） 第42号議案、令和元年度海田町一般会計補正予算第3号、この度の補正予算につきましては、旧千葉家住宅、角屋等改修事業費の増額等の予算措置を行うものでございます。内容につきましては、担当者から説明をさせます。

○議長（桑原） 財政課長。

○財政課長（吉本） それでは、第42号議案、令和元年度海田町一般会計補正予算、第3号について御説明いたします。はじめに、資料1、令和元年度補正予算説明書にしたがひまして、歳出から御説明いたします。資料1の3ページ、4ページをお願いいたします。教育費、社会教育費の、旧千葉家住宅角屋等改修事業につきましては、3,662万9,000円増額するものでございます。その内訳として、施設修繕料については、既存の機械警備設備の移設等に係る費用として。次の旧千葉家住宅角屋等改修工事については、工事箇所図の資料を併せて提出しておりますが、角屋を改修し、納屋を解体撤去するとともに、セキュリティ対策として、塀と門扉を新設するための費用として。次の施設用備品については、納屋跡地で活用するための備品としてそれぞれ増額するものでございます。なお、工事費の特定財源として地方債を、歳入で増額いたします。また、工事については、角屋改修部分の年度内完了が見込まれないため、繰越明許費を設定いたします。続きまして、歳入を御説明いたします。資料の1ページ、2ページをお願いいたします。20款、繰越金については、この度の補正予算の財源調整のため、442万9,000円増額するものでございます。次に、22款、町債については、歳出で御説明のとおり、旧千葉家住宅角屋等改修工事費の財源として3,220万円増額するものでございます。続きまして、

議案を御説明いたします。第 42 号議案をお願いいたします。この度の歳入歳出予算の補正につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に 3,662 万 9,000 円を追加し、歳入歳出予算の総額を 118 億 5,497 万 1,000 円とするものでございます。また、第 2 表により、繰越明許費の補正、第 3 表により、地方債の補正を行います。以上で、令和元年度海田町一般会計補正予算第 3 号の説明を終わります。

○議長（桑原）以上で説明を終わります。この際、議長よりお諮りいたします。第 42 号議案、令和元年度海田町一般会計補正予算は、予算委員会に付託して審査することとしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（桑原）異議なしと認めます。よって、第 42 号議案、令和元年度海田町一般会計補正予算は、予算委員会に付託することと決めます。それでは、予算委員会開催のために暫時休憩をします。再開は追って連絡をします。予算委員長お願いいたします。

~~~~~○~~~~~

午前 9 時 0 9 分 休憩

午前 1 0 時 0 2 分 再開

~~~~~○~~~~~

○議長（桑原）休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいま予算委員会委員長より、令和元年度海田町一般会計補正予算の委員長報告が提出されました。これを日程に追加し、追加日程第一としてただちに議題にしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（桑原）異議なしと認め、そのように決めます。これより資料を配付いたします。

（資料配布）

○15 番（佐中）委員長の佐中です。予算委員会の審査報告をいたします。本委員会は、令和元年 10 月 28 日付けで付託されました案件を、審査の結果、次のとおり決定しましたので、海田町議会会議規則 72 条の規定により報告をいたします。付託案件は、第 42 号議案、令和元年度海田町一般会計補正予算を付託されました。審査経過については、本日 10 月 28 日に委員会を開催し、審査案件について、町長以下、執行部関係職員の出席を求め、慎重に審査いたしました。審査の結果でございますが、第 42 号議案につい

ては、全会一致で可決すべきものと決定をいたしました。以上で予算委員会の審査報告を終わります。

- 議長（桑原）以上で報告を終わります。議員全員で構成する委員会でございますので、委員会報告に対する質疑は省略いたします。これより採決を行います。本案に対する委員長報告は原案のとおり可決すべきものでございます。討論ございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

- 議長（桑原）討論なしと認めます。討論を終結します。これより第 42 号議案について採決を行います。お諮りいたします。第 42 号議案について原案のとおり決するに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- 議長（桑原）異議なしと認めます。よって、第 42 号議案は、委員長の報告のとおり可決されました。

以上で、本臨時会に、付議されました案件の審議は全て終了しました。この際、町長より発言の申し出がございますので、これを許します。西田町長。

- 町長（西田）議員の皆様、大変お疲れ様でございました。閉会にあたりまして一言御挨拶を申し上げます。本日開会の海田町議会臨時会におきましては、議員の皆様方には慎重かつ熱心に御審議いただき、ありがとうございました。本臨時会に提出させていただきました議案につきましては、原案のとおり議決をいただき、厚く御礼申し上げます。審議の過程におきまして皆様から賜りました御意見、御要望はできる限り尊重してまいる所存でございます。今後とも御指導、御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。私の御挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

- 議長（桑原）以上で、令和元年第 5 回海田町議会臨時会を閉会いたします。皆さん大変御苦労様でした。

午前 10 時 05 分 閉会

※ 会議の経過を掲載し、相違ないことを証するため署名する。

令和元年      月      日

海田町議会議長

海田町議会議員

海田町議会議員